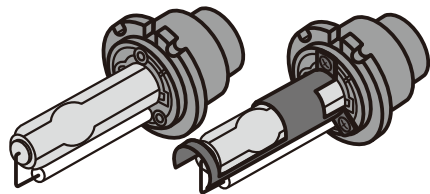




# 取付/取扱説明書

GENUINE REPLACEMENT BULBS  
日本製  
MADE IN JAPAN  
12V車専用



付属の保証書に必要事項を全てご記入ください。特に販売店印及びご購入日の記入が無い場合、保証書は無効となります。保証期間を有効にするために、必ずユーザー登録をおこなってください。

※保証期間は保証書の記載に準じます。

※ユーザー登録をおこなわない場合、保証期間は無効となります。

※保証規定は保証書を参照してください。

※保証書は如何なる理由があっても再発行致しません。あらかじめご了承ください。



■ [ 本社 ]  
〒160-0022 東京都新宿区新宿 1-18-2 TEL.03-5369-4137(代)

■ [ 倉敷支社 ]  
〒712-8061 岡山県倉敷市神田 1-1-11  
TEL.086-445-1617(代) FAX.086-440-1635  
自動音声案内に従って下記の#(シャープ)と番号を押してください。  
#1 適合確認 #2 サービス(技術的なお問い合わせ・修理受付) #3 在庫確認・ご注文  
(※コレクトコールによるお問い合わせは受付致しかねますので予めご了承ください)

当社に無断で本取扱説明書の内容・図・写真の全部または一部の複製(コピー)・転用・転載を禁じます。

HID0809-YUM-2000

## はじめに

- 本製品は純正HID装着車に対応した交換用バルブです。ハロゲンバルブ装着車にはご使用できません。
- D4バルブとD2バルブは互換性がありませんので、必ず車両に合ったバルブをお選びください。
- 車検対応品であっても、発光色が純正バルブとは異なるため、まれに車検受検時に検査官に指摘を受け保安基準不適合と判断される場合があります。予めご了承ください。
- 競技専用商品は保安基準適合外ですので車検には通りません。また、公道では使用できませんので予めご了承ください。
- 保安基準の改定により、平成18年1月以降の生産車両にイエロー発光タイプをヘッドライトに装着すると、保安基準適合外となりますのでご注意ください(平成17年12月以前の生産車両であれば、イエロー発光タイプをヘッドライトに装着しても保安基準適合となります)。
- ヘッドライトのリフレクター構造及びレンズカット・純正シェード構造によっては、純正バルブ使用時には照らしていなかった方向を照らすようになる場合があります。
- 本製品は12V車専用です。12V車以外には絶対に使用しないでください。

## 内容物一覧

- HIDバルブ ×2
- 専用シェード ×2 & 取付ビス ×6(HIDバルブに装着済)
- 取扱説明書(本書)
- ユーザー保証登録カード

## 注意事項の定義

注意事項は「**危険**」、「**注意**」、「**重要**」に区分しており、それぞれ次の意味を表します。

- 危険** 守らないと、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性が高いもの
- 注意** 守らないと、車両及び製品を破損、または故障させる恐れがあるもの
- 重要** 本製品を使用する上で知っておいていただきたいもの

**重要** 本書には取り付け取り外し作業中の事故、または不適切な作業による車両損傷などにより、安全と信頼性が損なわれないよう守るべき項目を記載しています。ただし、場合によってはこれら項目以外にも予見できない不適切な現象が発生する可能性がありますので、状況に応じた適切な判断と対応が必要になる場合があることを予めご承知おきください。

## 取り付け時の注意

- 危険** ●取り付け作業前に、必ずバッテリーマイナス端子を外して車両側の電源を遮断してください\*。電源を遮断しない状況での取り付け作業は、ショートや感電など重大事故につながる恐れがあります。  
※バッテリーマイナス端子を外す前に、消えると困るラジオのメモリー内容などをメモしておき、取り付け完了後に再入力してください。
- 注意** ●確実に装着するために、ヘッドライト本体を車両から取り外してのバルブ交換作業をお勧めします(車種によってはヘッドライトを取り外さないとバルブ交換ができない場合もあります)。  
●HIDバルブのガラス部分は絶対にキズをつけないでください。キズをつけてしまったバルブはヒビが入ったり破裂したりする原因となりますので使用できません。  
●セラミックパイプはリーク防止のための重要な部品ですので、破損しないよう取り扱いには十分ご注意ください。  
●HIDバルブのガラス部分に手を触れたり汚したりしないでください。万が一ガラス部分に触れたり汚したりしてしまった場合は、必ずシンナー等で指紋や汚れをきれいにふき取ってから装着してください。ガラス部分が汚れたまま点灯させた場合、ガラス部分にヒビが入ったり破裂したりする恐れがあります。  
●本製品の取り付けは、必ず専門の知識・設備のある取扱業者でおこなってください。

## ご使用上の注意

- 危険** ●本製品装着後は必ず光軸調整をおこなってください。光軸調整は専用の測定器を所有しているディーラーなどにご依頼ください。  
●本製品から発する光を直視しないでください。HID光は非常に強いため、幻惑または視力障害を引き起こす原因となる場合があります。
- 注意** ●本製品は精密機器です。分解・改造は絶対におこなわないでください。  
●事故等によりヘッドライトやHIDバルブが破損した場合は絶対にHIDバルブを再使用せず、車両の修理後に左右とも新品のHIDバルブを装着してください。
- 重要** ●初期点灯時にまれにライトが点滅する場合がありますが、故障ではありませんのであらかじめご了承ください。  
●ライトスイッチON時にまれに片側または両方のライトが点灯しない場合がありますが、故障ではありませんのであらかじめご了承ください。その際は一旦ライトスイッチをOFFにしてから再度ライトスイッチをONにしてください。  
●本製品を使用して発生した人身・物損事故、車両の故障、または破損、違法行為による罰金・減点等に関する責任は一切負いません。

## 取り付け方法

HIDバルブの取り外し方法は車種ごとに異なります。  
整備解説書をご参照になるか、ディーラーにご相談ください。

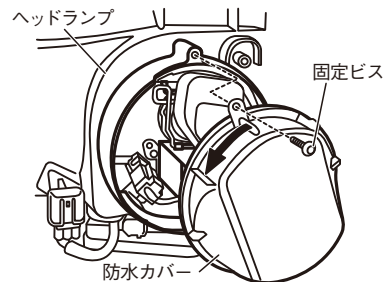
### 1 バッテリーのマイナス端子を取り外す

### 2 車両からヘッドライトを取り外す(推奨作業)

### 3 純正HIDバルブを取り外す

#### 1. 防水カバーを取り外す

防水カバー固定ビスを外し、防水カバー本体を取り外します。  
※特殊ビスが使われている場合があります。  
※ヘッドライトを取り外さないと作業ができない場合があります。

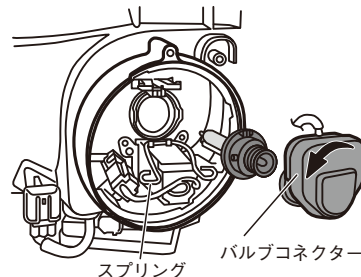


#### 2. バルブコネクタを取り外す

純正HIDバルブに取り付けられているバルブコネクタを反時計方向へ回し、HIDバルブから取り外します。

#### 危険

取り外した純正バルブ底面に絶縁材が付いていないことを確認してください。付いている場合は、外してバルブコネクタ側に戻してください。  
バルブコネクタに絶縁材が付いていない状態で使用すると、コネクタやバルブが溶解するおそれがあります。



#### 3. HIDバルブを取り外す

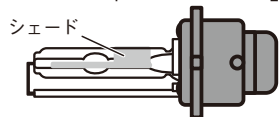
純正HIDバルブを固定しているスプリングのロックを解除し、HIDバルブをヘッドライトから取り外します。



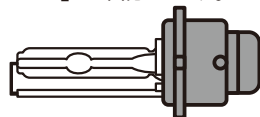
**注意** バルブに傷を付けないよう、慎重に取り外してください。

### 4 純正HIDバルブを確認する

純正HIDバルブが「D2R/D4R」か「D2S/D4S」か確認します。



D2R/D4R  
(シェードあり)



D2S/D4S  
(シェードなし)

6 HIDバルブを取り付けるへ

5 専用シェードを取り外すへ

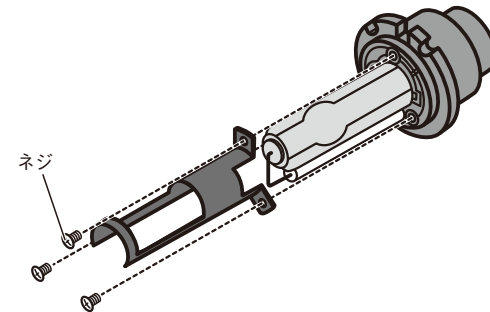
### 5 専用シェードを取り外す

純正HIDバルブが「D2S/D4S」の場合、当社HIDバルブのネジを3カ所外し、専用シェードを取り外します。



#### 注意

ネジの頭を壊さないよう、必ず形状に合ったドライバーを使用してください。



### 6 HIDバルブを取り付ける

#### 1. HIDバルブを取り付ける

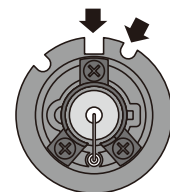
HIDバルブを取り外しの逆の手順で取り付けます。



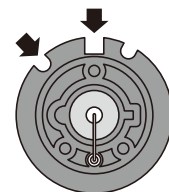
**注意** HIDバルブを固定するスプリングを確実にロックしてください。



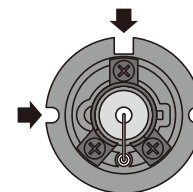
**注意** バルブの種類によって取り付け溝の位置が違います！  
誤った装着はバルブ脱落の原因となりますので、取り付け前に確認してください。



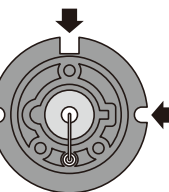
D2R



D2S



D4R



D4S

#### 2. バルブコネクタを取り付ける

バルブコネクタをしっかりと差し込み、時計方向へ回して固定します。



#### 危険

取り外した純正バルブ底面に絶縁材が付いていないことを確認してください。付いている場合は、外してバルブコネクタ側に戻してください。  
バルブコネクタに絶縁材が付いていない状態で使用すると、コネクタやバルブが溶解するおそれがあります。



**POINT** バルブコネクタは「カチッ」とロックするまで回します。

#### 3. 防水カバーを取り付ける

防水カバーを取り外しの逆の手順で取り付けます。

### 7 点灯確認

バッテリーのマイナス端子を取り付けてエンジンを始動し、車両のヘッドライトスイッチでヘッドライトが正常に点灯するか確認します。



**POINT** 正常点灯確認後、光軸を規定値に調整してください。